

第13回 滋賀県 地域年金事業運営調整会議（資料）

令和7年2月7日（金）14：00～

大津年金事務所
（滋賀県代表事務所）



日本年金機構

Japan Pension Service

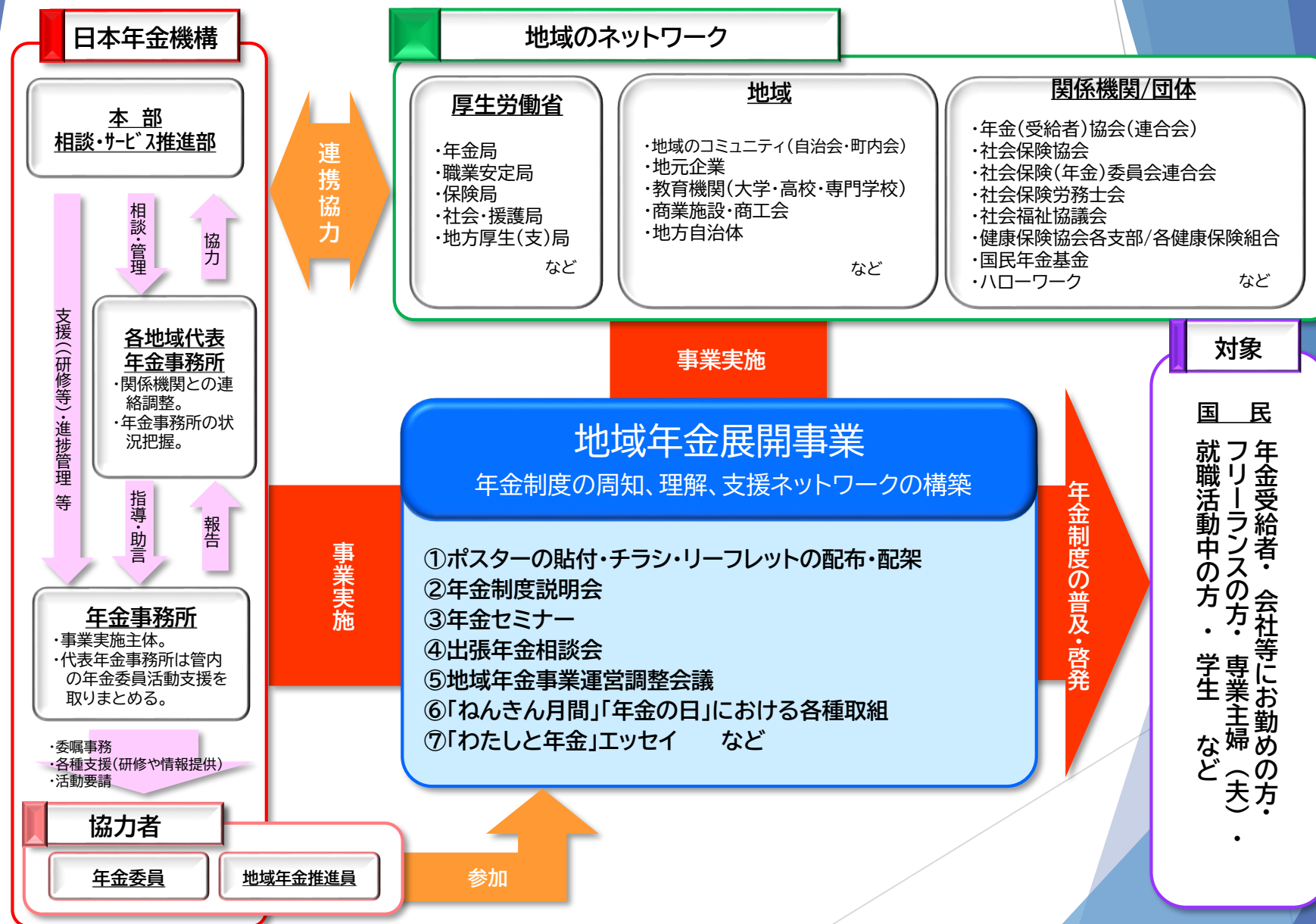
目 次

- | | |
|----------------------------------|---------|
| 1. 地域年金展開事業の概要 | 3～5 P |
| 2. 令和6年度事業実施中間報告(令和6年4月～令和6年12月) | 6～19 P |
| 3. 令和7年度事業方針 (案) | 20～23 P |
| 【参考】国民年金保険料納付率 | 24P |



1. 地域年金展開事業の概要

1. 地域年金展開事業の概要 (1/2)



1. 地域年金展開事業の概要（2/2）

地域年金展開事業の主な取組

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

《本来の取組内容》

地域連携事業

- ・職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。
- ・市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

年金セミナー事業

職員が、大学や専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。

地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

年金委員 活動支援事業

年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業 運営調整会議

公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

2. 令和6年度事業実施中間報告 (令和6年4月～令和6年12月)

○地域連携事業（1/3）

計画	実績	総括及び課題
関係団体との協力・連携 ①年金制度説明会の実施 ②関係機関の窓口へのリーフレット設置 ③市報等への記事掲載 ④関係団体の職員・会員に対する研修の実施	市町村 ・広報誌への記事掲載依頼 ・市町職員向け情報誌「かけはし」の配付（奇数月） ・窓口へのリーフレット設置 ・市町担当職員に対する研修 令和6年度 7回実施 対象者 47名 令和5年度 14回実施 対象者 90名 社会保険労務士会 ・社会保険労務士会会員に対する年金制度説明会 令和6年9月6日（金）、事務講習会を開催。 （参加人数は60名） ・年金相談窓口業務委託社会保険労務士に対する実務研修等を実施 令和6年度 1回実施 対象者 約24名 令和5年度 1回実施 対象者 約90名 社会保険協会 ・広報紙「社会保険しが」への年金事業の記事掲載（年4回） ・理事会、評議員会において年金制度における改正等の説明を実施。 令和6年度 2回実施 対象者 26名 令和5年度 2回実施 対象者 26名	【総括】 ○関係機関と継続的な協力により、各種広報・研修会を実施した。 【課題】 ○市町担当者との接触機会が減る中、情報共有のスピード化を図っていく。 ○滋賀県社会保険労務士会と調整を図り、令和6年9月に年金相談窓口業務委託社会保険労務士等を対象に、マナー研修を実施した。 年金相談窓口のサービス向上を図る上において社会保険労務士会との連携は非常に重要である。 ○滋賀県社会保険協会 理事会 令和6年6月7日 評議員会 令和6年6月25日

○地域連携事業 (2/3)

計画	実績	総括及び課題
関係団体との協力・連携 	民間企業等 ・ 算定基礎届説明会 令和6年度 3回実施 対象者 167名 （オンラインにて 1回実施 対象者 123名） 令和5年度 6回実施 対象者 399名 令和4年度 0回実施 対象者 0名 ・ 事業所の従業員に対する年金制度説明会 令和6年度 13回実施 対象者 169名 令和5年度 15回実施 対象者 155名 ・ 短時間労働者に対する被用者保険の適用拡大に係る専門家（社会保険労務士）派遣事業【16名登録】 令和6年度 派遣社会保険労務士 4件（参加者40名） 令和5年度 派遣社会保険労務士 3件（参加者30名） ※令和6年10月より短時間労働者に対する被用者保険の適用範囲が、101人以上から51人以上の事業所に拡大 ・ 令和5年度中に新規適用した事業所への制度周知 対象394事業所へ実施。	【総括】 ○令和4年度までは、コロナ禍により算定基礎届説明会が開催できなかったが、令和5年度は算定基礎届事務講習会を開催。令和6年度は算定基礎届事務講習会を、参集型及びオンラインによる講習会を開催。 ○令和5年度新規適用事業所に対する事務手続等の制度周知を実施。
	官公庁等 ・ 労働局、市役所、金融機関、農業協同組合、滋賀県社会保険労務士会、商工会議所、税務署、その他関係機関へ制度チラシ、啓発リーフレット等を送付し、周知の協力を依頼。 ・ 滋賀県社会福祉協議会、各市社会福祉協議会へ生活相談時等において相談者に対して、免除制度の周知を依頼。	

○地域連携事業（3/3）

計画		実績	総括及び課題																						
関係団体との協力・連携		- 窓口へのパンフレット等の設置依頼。 - 県内のハローワークでの雇用保険受給者説明会において、国民年金加入手続き等の説明会を開催。	【課題】 ○ハローワークでの説明会に年金事務所の説明枠を組み入れていただくことが困難な状況。																						
	ハローワーク	<table> <tr> <td>令和6年度</td><td>9回実施</td><td>対象者</td><td>201名</td></tr> <tr> <td>（大津</td><td>0回</td><td>草津</td><td>0回</td></tr> <tr> <td>彦根</td><td>9回</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>令和5年度</td><td>12回実施</td><td>対象者</td><td>164名</td></tr> <tr> <td>（大津</td><td>0回</td><td>草津</td><td>0回</td></tr> <tr> <td>彦根</td><td>12回</td><td></td><td></td></tr> </table>		令和6年度	9回実施	対象者	201名	（大津	0回	草津	0回	彦根	9回			令和5年度	12回実施	対象者	164名	（大津	0回	草津	0回	彦根	12回
令和6年度	9回実施	対象者	201名																						
（大津	0回	草津	0回																						
彦根	9回																								
令和5年度	12回実施	対象者	164名																						
（大津	0回	草津	0回																						
彦根	12回																								



○年金セミナー事業

計画		実績					総括及び課題
○年金セミナー実施・エッセイ募集に向けた教育機関への積極的なアプローチ 		○「わたしと年金」エッセイ募集 滋賀県の「わたしと年金」エッセイ応募件数…()は全国件数 令和6年度：一般3件(67件)、学生0件(1,422件) 令和5年度：一般0件(80件)、学生0件(1,529件) 令和4年度、5年度ともに滋賀県からの応募はなかった。 ○滋賀県内公立中学校社会化研究会（51名出席）において、年金セミナーのアピールを実施（令和6年5月30日） ○滋賀県高等学校校長会（81名参加）において、年金セミナーのアピールの実施（令和6年10月10日）。 ○年金セミナー実施状況は下記のとおり					【総括】 ○専門学校や中学校等に対しても勧奨対象校を拡大し、年金セミナーの必要性を伝える取り組みはできた。 【課題】 ○「わたしと年金」エッセイ募集については、ポスター・チラシの配付だけでなく、教育機関に直接的・積極的にアプローチしていくことが重要である。
令和6年12月末県内実績		高等学校	大学・短大	専門学校等	中学校	特別支援学校等	計
セミナー実施	令和6年度	4校 (6回)	1校 (1回)	2校 (2回)	0校 (0回)	1校 (1回)	8校 (10回)
	令和5年度	14校 (23回)	1校 (1回)	4校 (4回)	3校 (5回)	6校 (6回)	28校 (39回)
対象者	令和6年度	376名	52名	51名	0名	5名	484名
	令和5年度	857名	44名	106名	191名	209名	1,407名

○「ねんきん月間」・「年金の日」の取組

「ねんきん月間」

日本年金機構では、厚生労働省と協力して国民の皆さまに公的年金制度に対する理解を深めていただくため、毎年11月を「ねんきん月間」と位置付け、公的年金制度の周知・啓発活動を展開しています。

「年金の日」

国民一人一人に『ねんきんネット』等を利用して年金記録や年金受給見込み額を確認していただき、老後の生活設計に思いを巡らしていただくことを目的として、厚生労働省において毎年11月30日（いいみらい）を「年金の日」と制定されています。

取組	実績
①年金セミナー ②年金制度説明会 ③出張年金相談 ④年金委員表彰 ⑤地域型年金委員連絡会等 ⑥大津年金事務所における大学での出張相談会	①県内の高等学校等において実施 ②県内において計13回実施 ③県内において出張相談所計3回実施 大津年金事務所においては通常の予約枠を拡大し実施 ④11月6日（水） 栗東芸術文化会館 さくら 中ホールにて「健康保険委員・年金委員表彰式」を実施 （滋賀県社会保険委員連合会、全国健康保険協会滋賀支部と共催） ⑤地域型年金委員連絡会（1回） 全国年金委員研修を各年金事務所において実施 ⑥管内の大学で場所をお借りして、出張相談会を実施（約0名）



○地域相談事業

計画		実績	総括及び課題
市 町 村 等	遠隔地の市町等での年金相談・受付窓口を開設	県内の各市町及び商業施設等において出張年金相談を年間を通じて計画的に実施。 出張年金相談 高島市（今津・安曇川） 近江八幡市 甲賀市 東近江市 長浜市 一日合同行政相談会（令和6年10月） 【総務省近畿管区行政評価局主催】 大津市 近江八幡市 湖南市 長浜市 ※ 実施状況は下表のとおり。	【総括】 ○遠隔地の市町で出張年金相談を実施した。 「ねんきん月間（11月）」の取組みの一環として出張年金相談の予約枠を拡大して実施したところ、お客様より好評を得た。 【課題】 ○「ねんきん月間」において地域住民の利便性を考慮した有効的な事業実施に取り組む必要がある。 ○一日合同行政相談会については、相談件数が低調な状況。



事務所名	大 津	草 津	彦 根	県 計
実施回数 上段：R6年12月末 下段：R5年度合計 (行政相談含む)	10 回	11 回	10 回	31 回
	13 回	13 回	12 回	38 回
相談人数 (令和6年4月～12月)	92名 (行政相談名含む)	83名 (行政相談名含む)	75名 (行政相談名含む)	250名 (行政相談名含む)

○年金委員活動支援事業（1/2）

計画	実績	総括及び課題
①研修会等の開催	①【職域型】 職域型年金委員に対して、滋賀県社会保険委員連合会役員会・事務所単位の社会保険委員役員会での制度説明。 地域型年金委員には、個別に制度説明を実施。 ・研修等の実施回数・参加者人数 令和6年度 職域型（4回・48名） 地域型（8回・27名） 令和5年度 職域型（9回・708名） 地域型（14回・28名） 令和7年2月に職域型年金委員事務講習会を開催予定。	【総括】 ○集合形式の研修会及び、オンライン形式の研修会を積極的に推進していく。
②積極的な情報提供	②【職域型】【地域型】年金委員への啓発資料 ・日本年金機構HP掲載の「年金委員通信」をリニューアル。 情報発信の入り口を年金委員が設置されている事業所と、未設置の事業所に分ける等、掲載記事の構成を変えた。 掲載している研修資料の拡充を図った。 ・年金委員（職域型・地域型）向け情報誌「ねんきんNEWS」を四半期ごとに発行した。 ・「アニュアルレポート2023」等の各種広報資料を送付した。	○滋賀県の年金委員委嘱数 令和6年3月末時点 職域型：1,465名 地域型：164名 令和6年12月末時点 職域型：1,489名 地域型：156名
③委嘱数拡大に向けた取組	③【地域型】 ・市町村職員等（民生委員等）への勧奨を随時実施。 ・職域型年金委員辞退者への勧奨を実施。 【職域型】 ・50名以上の事業所に対して複数名の委嘱勧奨。 ・事業所の規模に応じた委嘱勧奨を定期的実施。 ・退職等により辞退届が提出された時に後任者の勧奨を実施。	【課題】 委員の高齢化等による地域型委員の減少。

○年金委員活動支援事業（2/2）

計画	実績	総括及び課題						
④年金委員表彰の実施	④ 令和6年11月6日（水） 栗東芸術文化会館 さくら 中ホールにて健康保険委員・年金委員表彰を実施（滋賀県社会保険委員連合会、全国健康保険協会滋賀支部と共催）。 【表彰内訳】（ ）内は昨年的人数 <table><tr><td>厚生労働大臣表彰</td><td>1名（1名）</td></tr><tr><td>日本年金機構理事長表彰</td><td>3名（3名）</td></tr><tr><td>日本年金機構理事表彰</td><td>5名（5名）</td></tr></table> 年金委員表彰、社会保険委員大会及び社会保険委員事務講習会を集合形式により開催し、150名あまりの委員の参加があった。 ※ 令和7年度は、令和7年11月12日（水）に開催予定。	厚生労働大臣表彰	1名（1名）	日本年金機構理事長表彰	3名（3名）	日本年金機構理事表彰	5名（5名）	【課題】 積極的な委員活動あつての委員表彰。協力連携を強化していく。
厚生労働大臣表彰	1名（1名）							
日本年金機構理事長表彰	3名（3名）							
日本年金機構理事表彰	5名（5名）							

○地域年金事業運営調整会議

計画

○地域年金事業運営調整会議の開催



実績

第13回 令和7年2月7日（金） 大津年金事務所会議室にて開催。

＜議題＞

- ① 令和6年度「地域年金展開事業」事業実施結果
- ② 令和7年度「地域年金展開事業」事業計画(案)
- ③ 意見交換

＜議事要旨＞

委員の皆様からのご意見をいただく。

第14回 令和8年2月頃開催を予定。



○各事務所の取組事例（1/4）

大津年金事務所 「外国人留学生に向けた年金相談所の開設（学校法人 京都成安学園 成安造形大学）」

1. 開催に至った経過・目的等

○国民年金第1号被保険者（未納者）を対象に戸別訪問を行う中で、大学近辺のアパート等に対象者（外国籍含む）が複数いることがわかったため、施設内で学生を対象に年金相談会（納付・学特申請）が開催できないかを成安造形大学に相談したところ、留学生を含め学生のためにもよい機会であるとして、ねんきん月間にあわせて「ねんきん相談会」を実施することとなりました。

2. 実施概要

開催日時	令和6年11月20日（水）10:00～16:00
開催方法	・成安造形大学構内の学生ホール（食堂・フリースペース）に特設ブースを設置。納付・免除の個別相談を行いました。 ・ホール外でチラシを配布し、呼び込みを行いました。
相談人数	17人（日本人6人、外国籍11人） （大津市11人、京都市5人、大阪市1人）
相談内容	・1号取得 1人（年金記録の無い外国人） ・追納制度 1人（留学生支援センター外国人職員） ・学生納付特例 17人



3. 工夫したこと・良かったこと

- 大学側で事前にポスター等の掲示、学内ポータルでの周知、リーフレットの設置及び留学生支援センターとの連携など、とても協力的であり非常に良かったと思います。
- 当日の呼び込み方法として特催封筒（ピンクと黄色）を拡大して、「この封筒に見覚えのある方は至急お手続きを！」と記載した看板を設置したところ、反応する学生があり、周知することの効果がありました。自作の年金太郎の着ぐるみも目を引きました。
- 留学生を含む学生のほか、職員の方の相談もあり、需要があることがわかりました。初めての開催でしたが、学校側も関心を持っていただけたことで、さらに創意工夫（年金セミナーを同時開催など）を行い、今後の継続開催に繋がりたいと考えます。

○各事務所の取組事例（2/4）

滋賀県内及び京都南年金事務所共同取組 「20歳到達者向け年金制度オンライン説明会」

1. 開催目的

- 20歳到達者に対して公的年金制度を知ってもらい、ライフイベントごとに手続き(届出、保険料納付等)が必要であることを広く周知を行うこと、並びに共同開催することにより、職員相互の情報共有（交流）を行うとともに、職員のスキルアップにつなげることを目的として、年金の日（11/30）にオンライン制度説明会を実施しました。

2. 実施概要

開催日時	令和6年11月30日（土） ①10:00～、②11:00～、③14:00～、④15:00～ 各30分
開催方法	大津年金事務所会議室をスタジオとし、Microsoft Teamsを活用したオンライン説明会
対象	大津・草津・彦根・京都南年金事務所管内の令和6年11月20歳到達者（1,684人）
参加人数	案内送付者数（1,684人）、参加申込者数（31人）、参加者数（27人）、資料送付のみ（85人）



3. 講師の感想、改善点等

- 説明会資料の内容を覚えることで、制度の知識が身につき、電話、窓口対応での説明に活かすことができる
- 対面の説明会と比べると、オンライン形式のため目線をどこに向けるか迷った
- 説明項目・内容（実際の手続き方法や割引額について知りたい方が多いのではないか）や時間配分（詳細部分と流す部分）を再考する
- 映写（テレビ画面の横で解説する）方法にあわせて、画面を指し示す、映像の切り替えはコントローラーを使用するなど工夫する
- 発表者は映らずスライドのみ映るようにしてもいいのではないか

○各事務所の取組事例

草津年金事務所 「中学生向け年金セミナーの実施」

1. 開催に至った経過・目的等

○以前より他機関による若年層への制度啓発活動が実施される中、年金制度についても高校生よりも若い世代に啓発活動を行うことにより、正しい年金制度への理解を早い時点で図ることが今後の年金制度について必要であると考え検討していました。

2. 実施概要

開催日時	令和7年1月27日（月）8:55～12:45
開催方法	3年生にクラス単位で実施したいとの希望により、講師3名により7回実施
受講人数	7クラス合計 215名
セミナー内容	ポップなイラストの参加型資料を使用。年金制度について理解してもらうことを中心として、厚生年金と国民年金のしくみや20歳になった時の手続きを中心におこなった。

3. 工夫したこと・良かったこと

- 全員を集めた実施ではなく、クラスごとでの実施のため講師によりセミナー内容のばらつきがないよう事前にリハーサルを実施。
- 中学生のため、年金制度の内容の理解よりは、年金制度が何故必要なのかを理解してもらうようセミナー内容の見直しを行った。
- 事前に担当の先生の求めている内容を把握することにより、双方の説明ポイントが乖離しないように事前打ち合わせを行ったことにより、より効果的なセミナーが実施できた。



○各事務所の取組事例（4/4）

彦根年金事務所 「退職者向け年金制度説明会（ハローワーク彦根シニアガイダンス）」

1. 開催に至った経過・目的等

○ハローワーク彦根では、高齢者層を対象とした「シニアガイダンス」を毎月開催しており、主としてシニア世代を取り巻く雇用情勢について説明がされています。そのような中で、働きながら年金をもらうことに関して不安や疑問がある方が多く、具体的な賃金と年金受給額との調整について制度説明の依頼がありました。正しい知識をご理解いただき、安心して年金を受け取っていただくため講師派遣を行っています。

2. 実施概要

開催日時	令和6年4月より毎月実施 10:00~11:00
開催方法	毎月1回、ハローワーク彦根で開催される「シニアガイダンス」において、講師1名を派遣し年金の受給について説明。
相談人数	毎回20名~30名が参加。
相談内容	在職老齢年金が主であり、支給停止のしくみや、失業給付・高年齢雇用継続給付金との調整など。



3. 工夫したこと・良かったこと

- 特に照会の多い在職老齢年金について、ハローワークの方から説明の場を提供していただき、お客様や年金事務所にとってお互いにメリットが大きい。
- 在職停止額の計算や雇用保険の給付との調整は難しいケースもあるため、後で確認していただいたり、友人等に共有していただけるよう、日本年金機構のホームページからもダウンロードできるリーフレットを使用しています。
- 説明時間を工夫して、予約相談のお願いや、「ねんきんネット」の利用説明も行っています。

3. 令和7年度事業方針(案)

○地域連携事業

地域の関係機関（団体）と協力・連携のうえ、公的年金制度の周知・広報の充実を図る。

1. 関係機関主催の各種説明会等の場における年金制度の説明を行う。
2. 関係機関の窓口にポスターやリーフレットを設置する。
3. 市町村広報誌等への年金制度や出張年金相談に関する記事を掲載する。
4. 年金委員の推薦を積極的に依頼する。

○年金セミナー事業

若年層に正しい年金の知識を伝え、年金制度への理解を深めていただくため、大学（短大含む）、専門学校、高等学校等において年金セミナーを実施する。年金セミナーを実施する場合は、WEB会議システムを活用するほか、動画を収録したDVDを提供するなど非対面による活動を積極的に取り入れる。

1. 前年度実績を上回る年金セミナーを実施する。
2. セミナー実施校は、今後も継続実施に努める。
3. アンケート結果や先生方の意見等をもとに、適宜、教材等を改訂する。
4. 教育委員会への協力を年度当初に依頼する。
5. 大学、専門学校、高等学校等の窓口にポスターやリーフレットの設置を依頼する。
6. 公的年金制度との関わりを描いた「わたしと年金」をテーマにしたエッセイ募集を依頼する。

○地域相談事業

地域（市町村・大学・商業施設等）での年金全般にかかる相談・受付窓口を開設する。

1. 年金事務所から遠隔地の市町村に赴き、年金相談・受付窓口を開設する。
2. 大学等に赴き、主に学生納付特例制度にかかる年金相談・受付窓口を開設する。
3. 商業施設での年金相談・受付窓口を開設する。（一日行政相談開所との連携）

○年金委員活動支援事業

年金委員は、職場・地域内外における公的年金制度の周知・啓発という重要な役割を担っていることから、委員活動の一層の活性化を図るとともに、委員活動が充実し円滑に行えるよう支援を行う。

1. 研修計画を策定し、制度改正・重点協力事項を中心に、研修及び意見交換を実施する。
2. 積極的な情報提供として、「アニュアルレポート」「退職後の年金手続きガイド」等送付する。
3. 11月の「ねんきん月間」に合わせて、年金委員活動功労者の表彰を実施する。
4. 年金委員の委嘱拡大のため、職域型年金委員の未設置事業所への推薦依頼や退職する市町村・関係団体等職員の地域型年金委員の委嘱等勧奨を図る。
5. 年金委員向け情報誌「ねんきんNEWS」を四半期ごとに送付する。

○地域年金事業運営調整会議

地域、教育、企業の中での年金制度の周知、理解、支援のネットワークの強化及び地域年金展開事業の推進を図るため、地域年金事業運営調整会議を開催する。

年金事務所が策定した地域年金展開事業の事業計画について、取組方針や実績等の報告を受け、効果的かつ効率的な事業運営のための意見を聴取する。

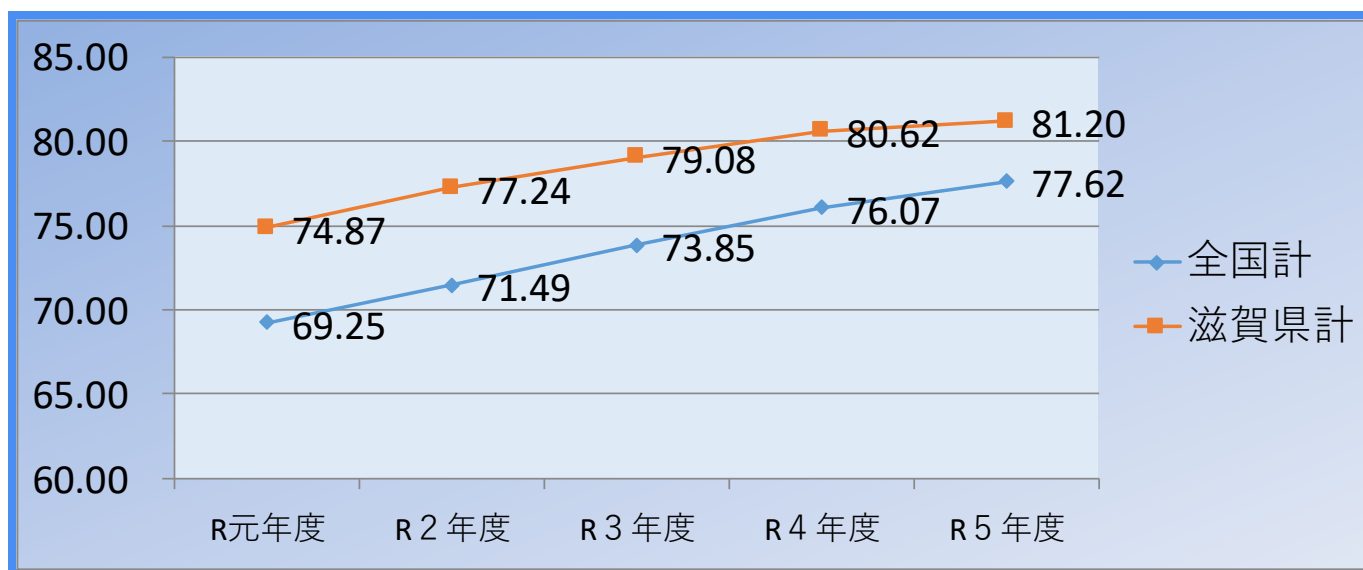
※ 次回会議開催予定（令和8年2月頃）



【参考】 国民年金保険料納付率

	令和5年10月末時点	令和6年10月末時点
	納 付 率	
滋賀県	76.59%	77.26%
全 国	72.45%	73.80%

○過去5年間の現年度保険料納付率【年度末】の推移



滋賀県地域年金事業運営調整会議

年金セミナー アンケート集計結果



滋賀県内年金事務所

◆開催の詳細

開 催 日 : 令和6年4月～12月

対 象 者 : 高等学校、専門学校、児童養護施設

人 数 : 420

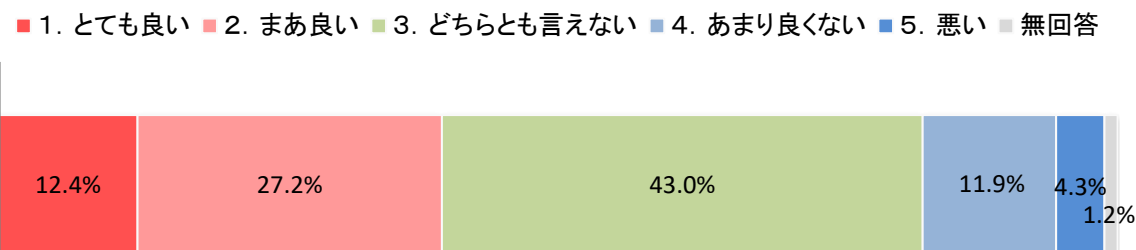
講 師 : 滋賀県内年金事務所

1. 年金のイメージ

○セミナー前

選択肢	回答
1. とても良い	52件
2. まあ良い	114件
3. どちらとも言えない	180件
4. あまり良くない	50件
5. 悪い	18件
無回答	5件

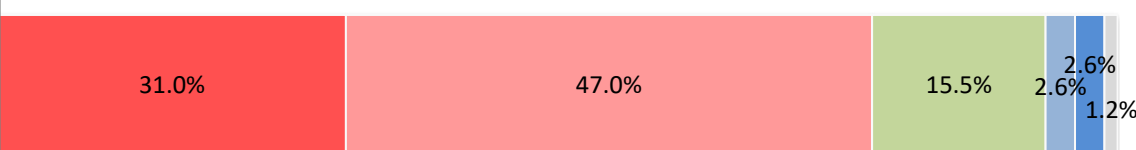
セミナー前



○セミナー後

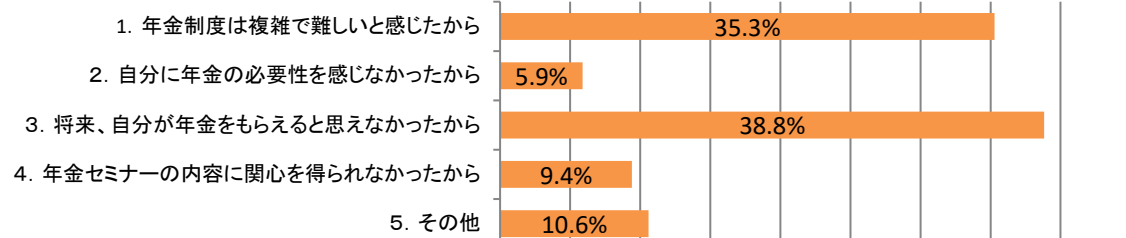
選択肢	回答
1. とても良い	130件
2. まあ良い	197件
3. どちらとも言えない	65件
4. あまり良くない	11件
5. 悪い	11件
無回答	5件

セミナー後



※セミナー後も「3. どちらとも言えない」「4. あまり良くない」「5. 悪い」を選択された方

選択肢	回答
1. 年金制度は複雑で難しいと感じたから	30件
2. 自分に年金の必要性を感じなかったから	5件
3. 将来、自分が年金をもらえると思えなかったから	33件
4. 年金セミナーの内容に関心を得られなかったから	8件
5. その他	9件

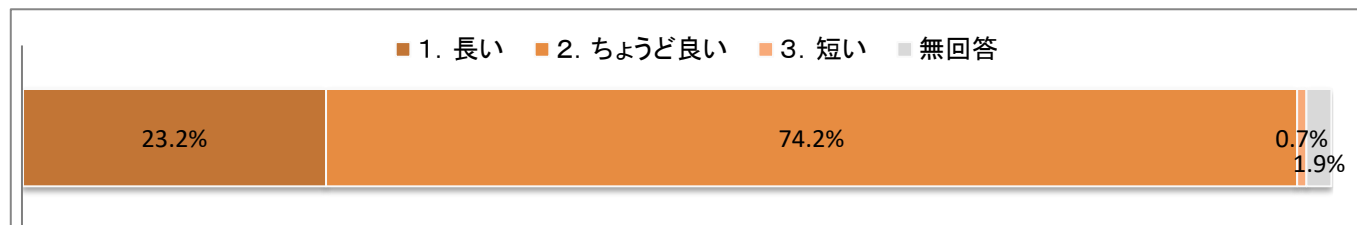


『まあ良い』以上の評価は、セミナー前の **39.6%** から、セミナー後は **78.0%** になりました。

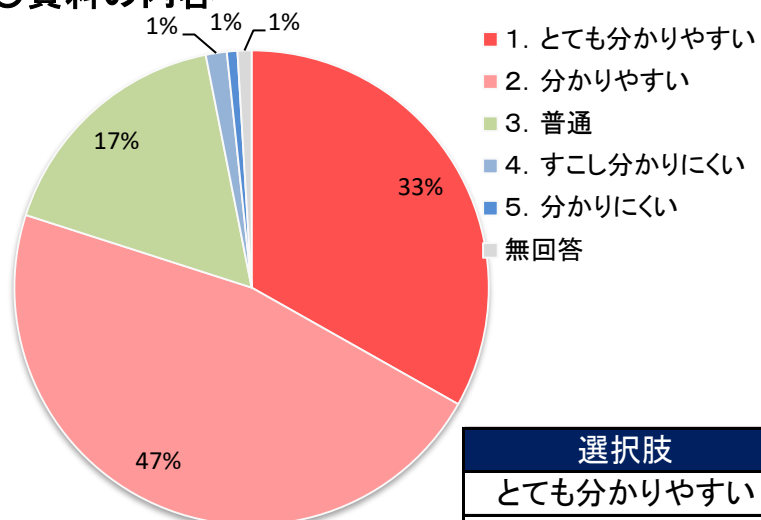
2. 講義について

○説明時間の長さ

選択肢	回答
長い	97件
ちょうど良い	311件
短い	3件
無回答	8件

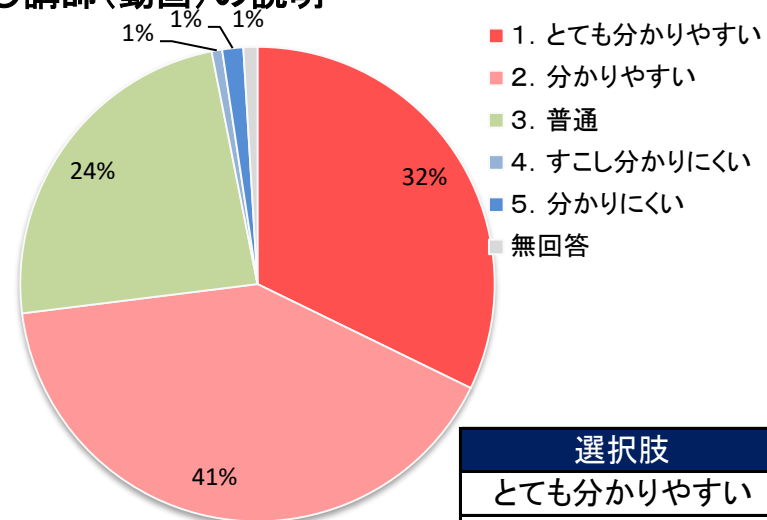


○資料の内容



選択肢	回答
とても分かりやすい	139件
分かりやすい	196件
普通	71件
少し分かりにくい	6件
分かりにくい	3件
無回答	4件

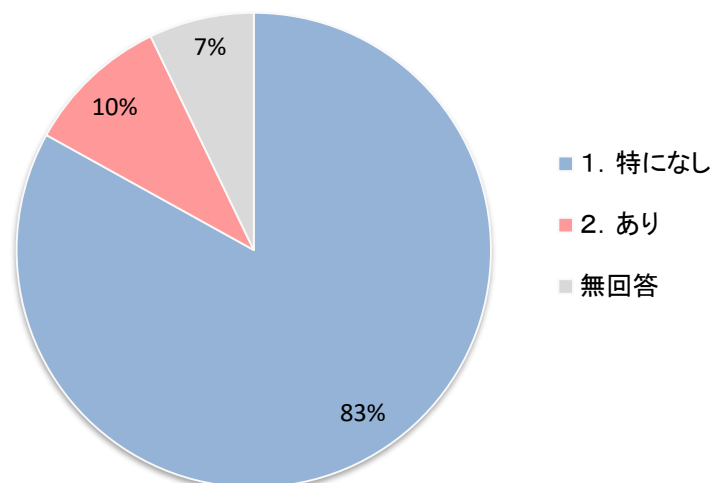
○講師(動画)の説明



選択肢	回答
とても分かりやすい	135件
分かりやすい	171件
普通	100件
少し分かりにくい	3件
分かりにくい	6件
無回答	4件

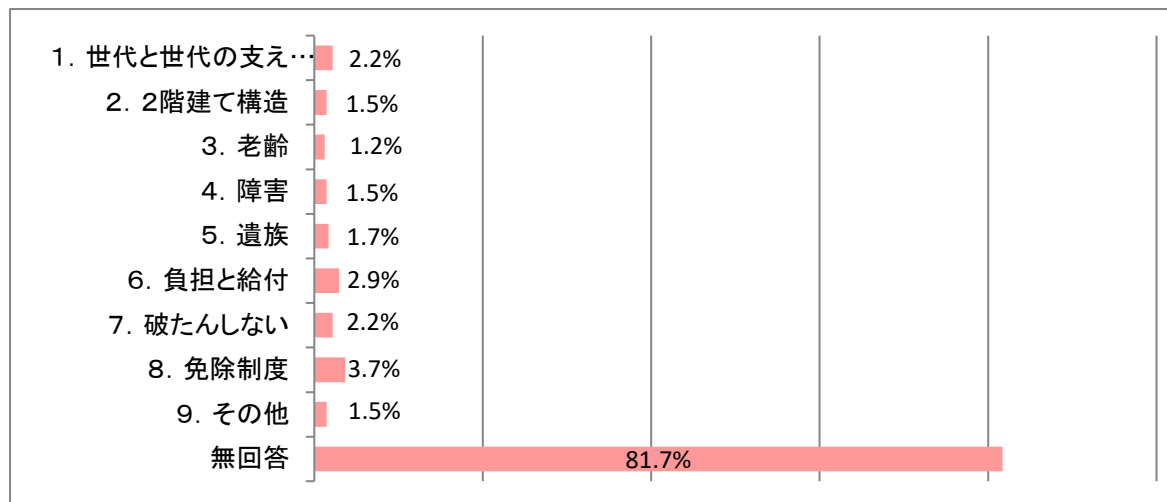
○詳しく説明してほしい内容の有無

選択肢	回答
特になし	348件
あり	41件
無回答	30件



「あり」の場合（複数回答）

選択肢	回答
世代と世代の支えあい	9件
2階建て構造	6件
老齢年金	5件
障害年金	6件
遺族年金	7件
保険料負担と給付	12件
公的年金は破綻しない	9件
保険料の免除制度	15件
その他	6件
無回答	335件

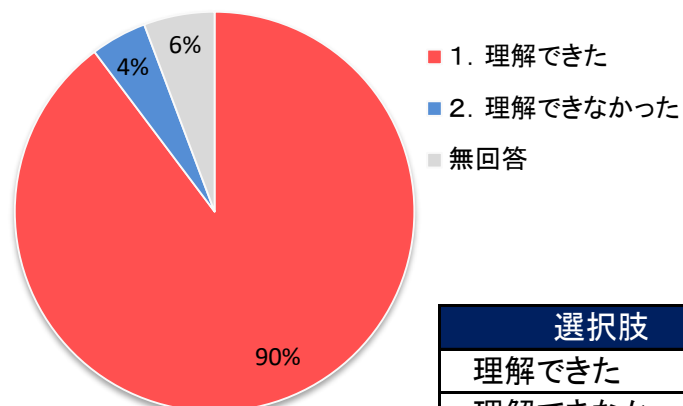


その他の主な内容

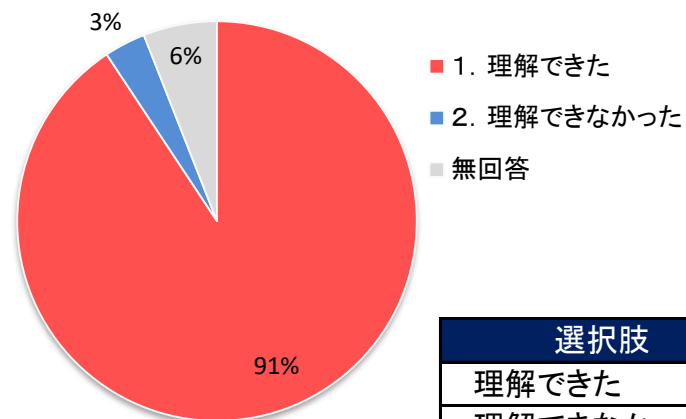
- ・ガクトク制度の基準額を知りたかった。
- ・年金が自分達の年齢は減下されていること。

3. 年金制度の理解度

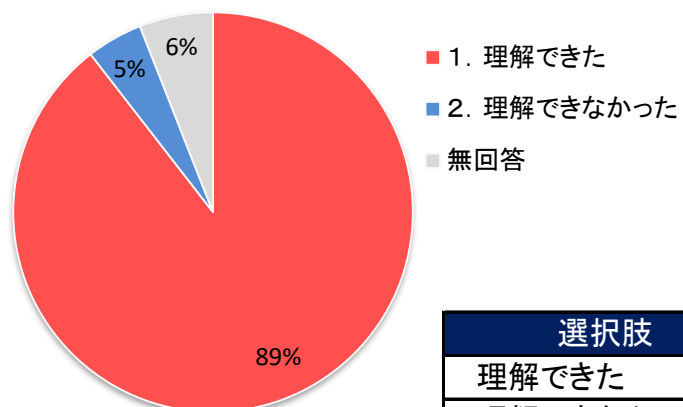
○20歳になったら国民年金に加入



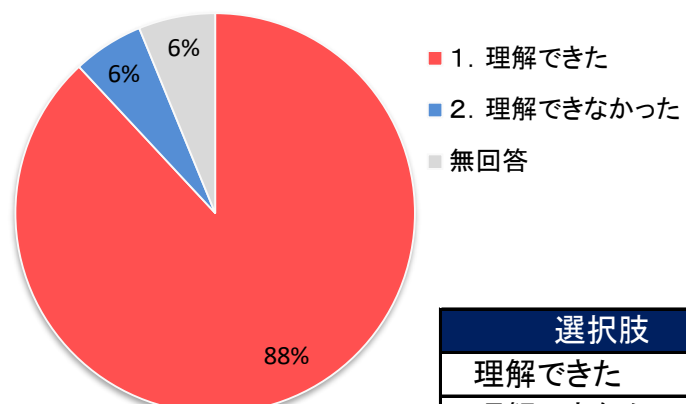
○保険料の納付は国民の義務



○3種類の給付制度



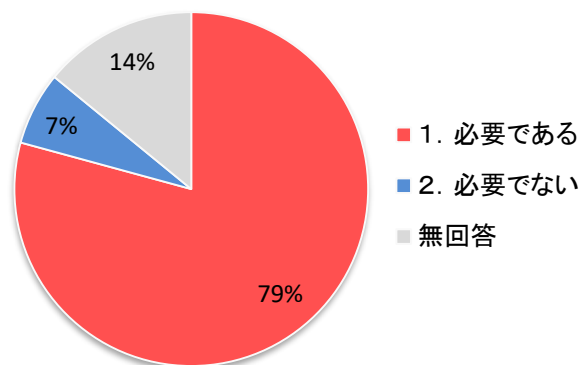
○世代と世代の支え合い



4. 年金制度の必要性

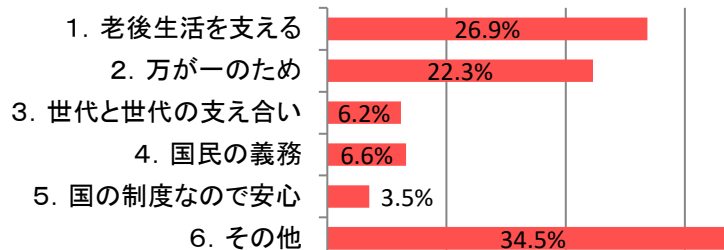
○年金制度は必要か

選択肢	回答
必要である	332件
必要でない	28件
無回答	59件



「必要」の場合（複数回答）

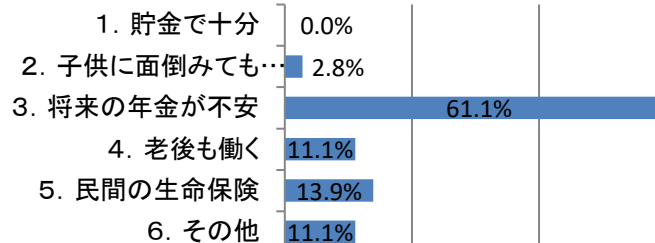
選択肢	回答
老後生活を支える	252件
万が一のため	209件
世代と世代の支え合い	58件
国民の義務	62件
国の制度なので安心	33件
その他	324件



その他の主な内容

「必要でない」の場合（複数回答）

選択肢	回答
貯金で十分	0件
子供に面倒みてもらう	1件
将来の年金が不安	22件
老後も働く	4件
民間の生命保険	5件
その他	4件



その他の主な内容

5. ご意見・ご感想

- 年金保険についてあんまり考えたことなかったけど20歳になったらしっかりおさめようと思います。
- 資料も分かりやすく、説明もすごく良かったです。
- 今まで30年間生きてきて、年金について理解していたつもりでしたが、今日改めて年金の講義をうけて、あやふやな部分があったので今日この講義をうけられて、とても自分の為になりました。ありがとうございました。
- 年金は大事なことが分かりました。
- ご説明ありがとうございました。
- 年金の大切なことが分かりました。学生でも20才で保険料を支はらうことが分かり学生は、ガクトクもあることそして、ガクトクもデメリットがあることも分かりました。
- 年金の学生制度は、市役所などに行かないとできないと思っていたので、スマホでできるのは、おどろきました。20歳になったら、やってみたいと思います。
- 年金についての知識が深めることができました
- 今後の為に学べて良かった。年金についての知識を蓄えることができた。
- 年金に対しての知識を1つも持っていなかったが今回の授業で理解することができた。
- 「年金」と聞くとお金を払わないといけないという、良い印象ではなかったけど、国がなくなる限り、行われることで、自分たちが障がい者や老人になった時に受け取れるので、支え合っていくべきだと思った。
- 年金の制度についてよく知れました。
- 将来自分は年金を受け取れないんじゃないかと不安でしたが、違いそうで安心しました。
- 動画や図での説明でとても見やすく、わかりやすかったです。
- 動画やグループワークなど年金についてのイメージをつけやすくして下さってとても分かりやすかったです。将来に今回ならった知識を活用していこうと思います。
- 話が聞きとりやすく面白かったです。動画やグループ活動があったので理解しやすく楽しかったです。
- 自分にはまだ関係ないと思っていたけど、今回のセミナーで、もうすぐ大きく関わってくることが分かった。
- 国民年金に絶対加入しておかないといけないことがわかった
- 話し方も工夫していただき、聞きやすかったです。資料も非常にわかりやすく参考にさせていただきます。ありがとうございました。
- とても分かりやすくてためになりました。
- 良かったです☆
- 今日はありがとうございました。
- 将来のために役に立ちました。
- 年金について知っているつもりではいましたがセミナーを受けてより興味を持てるようになりました。
- おもしろかったです。

- わかりやすかったです。
- ありがとうございます。
- とても良かったです。
- 分かりやすく説明してもらったので年金の事をちゃんとやろうと思いました。
- 年金についてくわしく知ることができた。自分も年金について考えていく時なんだと実感できた。
- シミュレーションや、生活費を考える時間があって、将来について少し考えられて良かったと思いました。
- 農家では法人でないと厚生年金等で貰える金額差が出るのではないかと思った。将来1人あたり支える負担額が逼迫するのではないかという不安は拭えないと思った。
- 日本国民が幸せに暮らす為の制度である事を改めて理解できた災害の多い我が国において障害年金や遺族年金は必要不可欠です。老後にももらえるかどうかわからないから年金を払わないという感覚ではなく、国民全員で困っている人の生活を支える日本人らしいこの制度がずっと守られて欲しいと思います。
- 老後に必要な生活費20年間5,800万円、基礎年金だけで1630万円しかなく約4,200万円が不足する現実を理解するのが大切だと感じた。
- 公的年金には老齢、障害、遺族があることが分かった。
- しっかりと話を聞いて自分もきちんと保険料払おうと思った。
- 年金とはどのようなものかが少し分かった。年金をもらうためには20歳から納めないといけないことが分かった。
- 年金は必要だと思いました。
- 今まで年金についての理解は曖昧だったけど、セミナーを受けて、年金の仕組みや制度、大切さを知ることができました。
- あまり詳しく知らなかったので、知れて良かったです。
- 資料が見やすく分かりやすかったです。
- 年金の大切さがよく分かりました。なので、しっかりと払っていきたいと思いました。
- しっかり年金は納めようと思いました。
- 年金の必要性を知ることができました。自分がもし事故や病気で障がいをもってしまった時にももらえるように、手続きはしっかり行いたいと思いました。また年金には、老齢年金のイメージしかなかったが、障害年金や遺族年金もあるということが分かりました。
- 年金がなくならないために定期的にバランスチェックしていることを初めて知った。少し将来の不安が減ったと思う。手続きをし忘れないように気をつけていきたい。
- 年金について知ることができました。全然知らなかったけど、今回の授業で知ることができて良かったです。年金をもらえるように手続きや納付はちゃんとしようと思いました。
- 資料がありとてもみやすくわかりやすい
- 資料のイラストが多くてイメージがしやすかったです。老後の年金以外を今日はじめて知って少し身近なものに感じることができました。
- 年金の制度のことをあまり理解できていなかったのでセミナーを受けて年金をより身近に感じることができました。
- 不安と安心の両方があるから怖い。少子化じゃなかったら良いと思う。
- 年金について詳しく知れた。自分の老後のためにも年金制度は大切だと思った。

- 年金という言葉を目にしたことはあったけど、セミナーを受けて将来に役立つことが分かった。
- 本日は年金の事を詳しく教えてくださりありがとうございました。フルカラーで分かりやすく、年金の大切を知ることができました。
- 国民みんなで支えあっているのを知った。
- 丁寧に説明をしていただいたおかげで、国民年金についての知識がよくわかった。
- 人生にかかわってくる大事な事はより詳しく学びたいです。
- 年金の例に桃太郎がでてきてわかりやすかった。ありがとうございました。
- 一つ一つ丁寧にありがとうございます。とてもわかりやすく、理解できました。
- 短い時間でしたが、分かりやすく説明していただき、ありがとうございました。年金について以前より詳しく知ることができました。
- 年金はいろんなシステムがあってその中でもいろんなのがあって難しいと思った。
- 年金のことを詳しく知らなかったのですがいろいろなことが聞けたのでよかったと思いました。
- 年金について分かりやすくおしえてもらいよかったです。自分が知らない事をたくさん知る機会にもなりました。
- 自分の老後を安心させるために今納税しないといけなかったことがわかりました。
- 今までくわしく知らなかった年金のことがしれてよかったです。
- 年金についてくわしく説明されてとてもわかりやすくて、理解できました。
- 動画を通じて話を聴けたので分かりやすかったです。
- 年金は今まで老後の人たちがもらうものだと思っていたけど自分が病気やけがなどでもらえる制度も年金というのを初めて知りました。
- 絵や図などが分かりやすかったです。
- とても分かりやすかったです。
- 本日は、ありがとうございました。あまり年金について知らなかったことが多かったけど今日の話聞いてよりくわしくわかりました。
- 年金制度について、年金の重要さを知ることができた。
- とても分かりやすくてよかったです。
- とてもわかりやすかったです!
- 老後の年金のことしか今まで知らなかったのが障害があった時にも利用できるのはすごくありがたいと思った。
- ありがとうございました
- 学生にも支払える税金があると知り、世代と世代で支え合ってるのだと知ることができました。老後のためにも、納めていこうと思いました。
- 聞きとりやすかった。グラフや表など、一目で分かるような工夫がされていて分かりやすかったです。
- 年金についてくわしく知れてよかったです。
- 公的年金制度についてくわしく説明を聞いてよかったです。知らないことも多かったのがとても良い機会になりました。
- 年金を20歳になったら支払わないといけないけど学生であつたら申請をすれば免除ができることを知れてよかったです。
- お話しいただきありがとうございました。

- 年金についての仕組みがよく分かって良かったです。
- 実家にいた時もテレビや家族が年金の話をしていたので改めて知れた。
- 日本人として義務を果たしたいと思いました。
- 免除制度についてどのような人がたいていになるのか詳しく聞けたらと思った。
- 分かりやすい話し方でとても聞き取りやすかったです。年金のしくみが分かりやすかったです。
- 説明がとても分かりやすく、年金について理解しやすかったです。
- 20歳になったら公的年金制度に加入して保険料を納める義務があることを知らなかったので、話を聞けて良かったです。
- 分かりやすく年金について理解できました。
- 話をきく前と、年金のイメージがかわりました。
- 世代を支える現役世代が6756万人もいるのにおどろきました。年金についてたくさんを知れて良かったです。
- 年金のことについてわかりやすく説明してくださったので、より理解を深めることができました。ありがとうございました。
- スライドがとても分かりやすかったです!
- 今まであまり年金のことについて知識が無かったので今回のセミナーで分かりやすく説明して下さったので理解が進んだと思いました。
- 年金のことを理解できました。
- 年金は大切だと思った!!
- 難しいイメージでしたが説明や資料がわかりやすかったので理解できました。
- 老後の生活や、ねたきりになってしまった時のために年金は大切だなと思った。
- 公的年金制度は安心の制度だと思った。高齢の時以外も、もしもの時使える制度があって良いと思った。
- とても分かりやすかった。
- 説明もわかりやすく、年金について知れたので良かったです。
- 年金について詳しく知れて良かったです。
- 自分が税ではらわないといけないと自分のしょうらいがひつような金があるとわかりました
- せつめいが分かりやすく、良いと思いました。ありがとうございました
- これから年金についてよく調べて知っていこうと思えました。
- すごく丁寧にお教えて頂いたためわかりやすかった
- 少し分かりにくかったが重用性は利解できた
- 聞きやすいセミナーと思いました。
- 年金がどのように回っているかがより詳しく分かりました。
- 個人的に難しく、理解するのが大変だった。
- 少し内容が難しかったので自分の脳力では厳しかったです。

- 年金は大事。
- 年金についてあまり考えたことがなかったのでとても勉強になりました。
- 年金に様々な種類があることを知って、より関心が高まった。
- 公的年は難しいなと思いました。これから考えようかなと思いました。
- とても分かりやすく教えてくださってありがとうございます。
- 話の内容が分かりやすかった
- 今は年金あるけど、自分らの代になったら年金制度なくなるって言われてるから、それやったら払いたくないし、老人全員にくばるんじゃないかって今までの過去のその人を見てくばるべき。
- よく聞こえる大きい声でゆっくりと説明してくれたのでとてもよく分かりました。
- 年金へのイメージはかわりました
- 年金について知るきっかけがいままでなかったのでセミナーで話を聞けてよかったです。
- セミナーを受ける前は、年金についてあまり分からなかったけど、セミナーを受けて少しでも年金について理解できた。
- 初めて20歳になったら年金を払えると知りました。また、今現在平均寿命ものびてきているので年金はとても大事だと知りました。
- また、このようなセミナーを受けたいです。
- 年金についてたくさんしることができた
- 成人になったと実感しました。とてもわかりやすかったです。
- 大人になってからすぐやくだつことをきけてよかった。
- セミナーを受けて改めて年金の大切さを知ることができた。
- 大切な話だと思いました。
- お金のこと、分からなかったことも多かったので、年金の話聞けて良かったです。また、公的年金は3種類に分かれていて、その3つの説明も分かりやすく、自分の将来に関わることだと思いました。
- 年金の制度をもう一度国全体で見直してほしいと思った
- 年金は、老後生活にだけ、関係があると思っていたけど、今回ののはなしで、老後だけが関係しているんじゃないとわかりました。
- わかりやすいちょうどいいくらいのスピードだったので聞きやすかったです。
- 年金制度で支え合いながら人々の安心に応えていくことにとても大切だと感じた。
- 法律がなかったら納めてないと思う。知らない人を支える意味もわからないし人に金を支援してもらってまで生きなくていい。将来少子化が進んで一人あたりの負担が増えれば増えるほど払いたくない。払い損。シンプルに淘汰に抗わないで人間死ぬときは死ぬで良いと思う。
- 年金制度のしくみがわかった。
- もっとややこしいと思ったけどそーでもなかった
- 日本の年金がすくないことを知れた。

- 初めて知ることばかりだったので聞けてよかった
- 年金へのイメージはついた
- 最初は全然分からなかったけれどセミナーを受けると年金の重要性に気づけた。
- 最近みて思ったことがあって自分が悪くしこした際に負担をへらす種類もあったんですが手続き方法を教えてほしいです。
- 遠い話だと思っていた年金が思ったよりも近いものだと知れてよかった。
- 年金の半分が税金から出ていることを知らなかったのでおどろいた。少子高齢化の影響で、今後若者の負担が大きくなってしまいうのが少し不安です…。
- 年金のためにしっかり働こうと思った